

「健康づくりに取り組む5つの実行宣言2025」 達成状況調査回答様式

資料5（別添②）

東京都保険者協議会 回答（2022年8月1日時点）

太枠欄のうち該当があるものについて、ご記入をお願いいたします。

		2021年度中に 実施済み	2022年4月1日～ 8月1日に実施済み	2022年度中に 実施予定	取組の詳細等についての質問・回答 ※各要件に該当する場合、8月1日時点で実施した又は実施予定の具体的な内容等をご記入ください。 ※ご負担のない範囲内で簡潔にご記入をお願いいたします。1つの欄に複数の回答を記入しても構いません。	
大項目	小項目	※複数回答可				
1. 特定健診・保健指導の実施率 向上	①特定健診・保健指導の実施率向上に向けて、実施率の高い保険者の取組例の共有や、保険者共同での広報活動を行っていること。	○	○	○	① 具体的な取組内容をご記入ください。 ② 質問①の回答に、実施率が高い保険者の取組例の共有が含まれる場合、共有している取組例の実施保険者名・具体的な取組内容をご記入ください。	(1) ①（保健事業の推進に係るポスター及びリーフレットを作成し、東京都保険者協議会ホームページに掲載。） (2) ①（保険者の取組事例の構造化） 保険者が実施する保健事業について、取組事例を構造化し、健康課題の解決策や実施体制への工夫等をヒアリング等により見える化し、部会等で共有した上で公表する予定。
	②集合契約の連絡調整に加えて、被用者保険の被扶養者向け健診と自治体のがん検診等の同時実施や、保険者でのがん検診等の実施など、健診の魅力を高めるための保険者と医療関係者との連絡調整を広く行っていること。	○	○	○	具体的な取組内容をご記入ください。	(1) 全国健康保険協会東京支部と東京都内7区市とが「生活習慣病対策等における連携・協働に関する覚書」を締結し、地域の実情に応じた健康づくりなど保険者間での健診実施に向けて支援をしている。 (2) 東京都保険者協議会ホームページに、東京都のポータルサイト『とうきょう健康ステーション』のリンクを貼り、東京都区市町村のがん検診情報等を容易に閲覧出来るように掲載。 (平成20年度より公開している、特定健診集合契約Bの実施機関と併せて利用者が閲覧することにより、がん検診との同時実施を促進することを目的とする)
	③被用者保険の特定健診と国保・市町村の住民健診の共同実施など、都道府県内の保険者共同での健診実施や、保険者間での健診実施の委託契約の締結に向けて、保険者協議会が連絡調整や支援をしていること。	○	○	○	具体的な取組内容をご記入ください。	全国健康保険協会東京支部と東京都内7区市とが「生活習慣病対策等における連携・協働に関する覚書」を締結し、地域の実情に応じた健康づくりなど保険者間での健診実施に向けて支援をしている。
2. 予防・健康づくりの推進	①加入者のレセプトデータや特定健診・事業主健診データ、利用者属性等を分析して、保険者による地域・職域の予防・健康づくりの取組に貢献すること。また、それに対する効果検証を行っていること。	○		○	① 具体的な取組内容をご記入ください。 ② 具体的な効果検証内容をご記入ください。	①新型コロナウイルス感染症の影響による被保険者の健康状態の変化の傾向を特定健診データから把握、情報の共有。また、保険者協議会としての取組の検討を行う。 ②検討中
	②都道府県医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会等とともに加入者の健康に関連した社会的課題の把握に取り組んでいること。また、それに対する効果検証を行っていること。				① 具体的な取組内容をご記入下さい。 ② 具体的な効果検証内容をご記入ください。	—
	③保険者が民間委託している保健事業について、成果指標の目標と実績を共有する場を設けていること。	○			○	具体的な共有方法・内容等をご記入ください。
	④所在地以外に住む加入者や被扶養者等が保健事業に参加しやすい環境づくりを進めるため、特定健診・保健指導以外の保健事業を共同で実施する集合契約を保険者協議会が連絡調整や支援をしていること。				具体的な取組内容をご記入ください。	—
3. 地域版日本健康会議の開催	都道府県と連携して、地域版日本健康会議を開催すること。				地域版日本健康会議の会議体等について、具体的な内容をご記入下さい。	—